

瀬戸内国際芸術祭2025公式ウェブサイト  
「制作業務仕様書」

## 目次

1	リニューアルの目的	1
2	概要	2
3	制作期間	2
4	運用期間	3
5	委託料	3
6	制作業務の要件	3
7	コンテンツ	5
8	機能と役割	5
9	C M S	6
10	デザイン	7
11	定期報告	7
12	他サイトの情報収集	7
13	セキュリティ	8
14	サポート	9
15	納品	9

## 1 リニューアルの目的

瀬戸内国際芸術祭（以下、「芸術祭」という。平成 22 年から 3 年に一度開催）は、「海の復権」を掲げ、現代アートによって瀬戸内海の魅力を世界に発信する芸術祭である。第 6 回となる芸術祭 2025 は、アフターコロナ初の開催となり、大阪・関西万博とも時期が重なり、インバウンドを含め国内外からの多くの来場者でにぎわうことが予想される。

このため、オーバーツーリズムを回避するためにも、来場者がストレスなく、必要とする情報を入手でき、芸術祭の現場でスムーズに鑑賞できることが重要となる。

また、今後も芸術祭を持続するためには、若い世代のファン作りが必要であり、公式 SNS 等も活用し、この世代に芸術祭の魅力を伝えることも課題となっている。

今回、ウェブサイト（以下、「サイト」という。）を情報集約の拠点と位置付け、公式 SNS や公式アプリ、物販サイト（チケット等）と効果的に連携する体制を整える。

芸術祭の特徴は、島や会場の地域資源（歴史や文化、自然や産業、食べ物等）を活かしたサイトスペシフィックなアート作品・プロジェクトの展開である。このため、来場者は、普通の美術館では味わえない現場ならではの体験ができ、五感で楽しむことができる。また、来場者が島を訪れることで、島民との交流も生まれ、地域が元気になること、関係人口を創出することなども芸術祭の狙いである。サイトでは、こうした楽しみ方や魅力を発信したい。

他の芸術祭と大きく異なる点は、瀬戸内特有の船による移動である。移動の過程で美しい景観を楽しめるのも醍醐味（だいごみ）であるが、船便の本数が限られており、乗り遅れてしまうと鑑賞スケジュールに大きな影響が出るため、交通アクセス情報がとても重要になる。このため、サイトでは交通アクセスをしっかりと案内したい。

一方、現行のサイトではユーザーが必要とする情報に簡単に辿り着ける構造やニーズに沿った機能を実装し、コンテンツが充実しているとは言い難い。このことは、Google Analytics 4 等の定量データ、芸術祭 2022 総括報告書等の定性データを踏まえ、現行サイトの課題を分析し、瀬戸内国際芸術祭実行委員会（以下、「甲」という。）の関係者にヒアリングした結果、結論付けた。

以上の課題を解決し、ユーザーにとっての情報収集の重要ツールとして、UX（ユーザーが機能面からも得られる満足感）を重視し、より機能的なサイトに改善するのがリニューアルの主たる目的である。

ただし、機能面だけでなく、本来のサイトの役割である楽しさやワクワク感を期待させるよう、UI（デザイン等）とのバランスも取り、リニューアルを実現する。

## 2 概要

現行サイト「ART SETOUCHI」（以下、「現行サイト」という。）を刷新し、リニューアルサイト「瀬戸内国際芸術祭 2025」（以下、「リニューアルサイト」という。）を制作、運用するものである。

受託者（以下、「乙」という。）は、特にスマートフォン（モバイル）を中心とするユーザーにとって使いやすい機能、デザインに仕上げ、情報アーキテクチャを意識し、来場者が必要とする情報を分かりやすく整理して制作すること。

また、芸術祭のブランドイメージに則り、かつユーザーフレンドリーを追求したウェブデザイン、多言語に対応した世界に発信できる下地作りを実現し、サイト管理者にとって作業効率性が良く、安定性や信頼性の高いコンテンツマネジメントシステム（以下、CMS）を構築すること。

なお、芸術祭 2022 は、33 の国と地域から 188 組の作家が参加し、213 の作品数、19 のイベントを展開した。芸術祭 2025 は新たに 3 会場加わり、17 会場（※）となるため、芸術祭 2022 を上回る規模を想定している。

※17 会場=12 の島+2 つの港+【新規】3 つの地域

・12 の島=直島、豊島、女木島、男木島、小豆島、大島、犬島、沙弥島（春会期）、本島（秋会期）、高見島（秋会期）、粟島（秋会期）、伊吹島（秋会期）

高松港周辺、宇野港周辺、

【新規】さぬき市内（夏会期）、東かがわ市内（夏会期）、宇多津町内（秋会期）

## 3 制作期間

芸術祭が令和 7 年 4～11 月に開催されることを踏まえ、制作期間は令和 7 年度末（令和 8 年 3 月 31 日）までとする。

### （1）業務の履行期間

契約締結日～令和 8 年 3 月 31 日（令和 6 年度、7 年度の 2 年間）

### （2）細目業務の履行期間

ア リニューアルサイトの公開まで

契約締結日から制作を開始し、令和 6 年 10 月中下旬（予定）の企画発表会にて、公開すること。

イ 公開後

令和 6 年 10 月中下旬（予定）から令和 8 年 3 月 31 日まで、甲の要望に応じて都度、コンテンツの追加・変更等、対応すること。特に芸術祭期間中、前後は様々な動きがあるため、臨機応変に対応すること。その際、甲と協議の上、詳細を決定するものとする。

## 4 運用期間

制作期間と合わせ、運用期間は令和7年度末（令和8年3月31日）までとする。なお、制作業務とは別に、運用業務として別途契約する。

### (1) 業務の履行期間

甲と協議の上、現行サイトを引き継ぎ、令和8年3月31日（令和6年度、7年度の2年間）まで運用すること。

### (2) 細目業務の履行期間

ア リニューアルサイトの公開まで

甲と協議の上、現行サイトを引き継ぎ、運用すること。

イ リニューアルサイト公開後

公開日からリニューアルサイトを運用すること。

## 5 委託料

本業務委託期間中における制作業務に要する一切の経費は、委託料に含むものとする。

## 6 制作業務の要件

### (1) 業務実施計画書の提出

受託者は契約締結後、速やかに作業工程、内容及び責任者等を記載した業務実施計画書を提出すること。

なお、業務の責任者については、十分な知識及び経験を有する者を選任すること。

### (2) ドメイン

現行の <https://setouchi-artfest.jp/> を継続使用すること。

### (3) サーバー

現行のレンタルサーバー「さくらインターネット」を継続使用すること。ただし、リニューアルサイトに見合った最適なサーバーがあれば提案すること。

### (4) ステージング環境の設定

ステージング環境を用意し、本番サイトで不具合が起きないようにすること。

### (5) データ利用

サイトに記載する文言、画像及び動画等データは、原則として甲より提供する。データの著作権は、甲に帰属するものとする。

(6) 利用者端末の OS 及びブラウザ

利用者端末の OS 及びブラウザについては、一般的に広く採用されている最新の OS(Windows、Mac OS 等)及びブラウザ(Microsoft Edge、Google Chrome、Safari、Firefox 等)での使用に最適化すること。

(7) 管理者端末の OS 及びブラウザ

管理者端末の OS 及びブラウザについては、windows10 以上の OS のブラウザの使用に最適化すること。

なお、その他 OS 及びブラウザからの使用については同様に最適化されたものが望ましい。

(8) モバイルサイトの用意

スマートフォン、タブレット用にデザインされたモバイルサイトを用意すること。また、全てのページにおいて、その最適化がサイトと自動的に連動すること。

スマホサイトについては、iOS 及び Android 双方の OS で、かつ一般的に広く採用されている最新のブラウザでの使用に最適化すること。

(9) Google Analytics、Google Search Console の設置

都度、最新の Google Analytics、Google Search Console を装備すること。なお、実行委が現在保持している Google アカウントを継続使用すること。

(10) Google マップの埋め込み

作品施設等の場所を表示するため、Google マップを埋め込むこと。

(11) SEO 対応

サイトのアクセス数の増加につながるよう、SEO 対応を行うこと。

(12) 動画掲載

動画掲載にあたっては、YouTube を利用し、サーバー上には動画情報を保存しないこと。なお、YouTube での利用にあたり、実行委員会が現在保持している Google アカウントを継続使用すること。

## 7 コンテンツ（サイト構成とデザイン）

プロポーザルでは、甲が提供する基礎データ（※）及び芸術祭 2025 PR リーフレット（仕様書別紙 1）、素案として甲が考えるサイト構成（仕様書別紙 2）を基に、乙の独自調査・研究を加え、最適なコンテンツ（サイト構成とデザイン）を提案すること。（イメージは仕様書別紙 3）

なお、基礎データは、応募意思表明書等を提出し、応募資格要件を満たした乙に対して、個別に電子メール（PDF 形式）で提供する。

プロポーザルでの採択後は、乙が基礎データを分析し、甲との協議の上、コンテンツを決定するものとする。

※基礎データ：定量データ（芸術祭 2022 の旧 Google Analytics、  
令和 5 年度の Google Analytics 4 及び Google Search Console）  
定性データ（芸術祭 2022 総括報告書、芸術祭 2025 取組方針、  
シンポジウム「瀬戸内トーク」アンケート結果）

注 1）令和 5 年度内：令和 5 年 4 月 1 日（土）～令和 6 年 2 月 29 日（木）

注 2）Google Analytics のデータ：ユーザーの概要、ページ別訪問数等

注 3）Google Search Console のデータ：上位のクエリ等

注 4）同データを、公募以外の目的に使用することは禁じます。

## 8 機能と役割

### （1）情報集約・発信

ユーザーにストレスを与えないよう、分かりやすいページ構造に仕立てること。特に、利用者が多いモバイルユーザーが使いやすい構造とすること。

### （2）サイト内検索の搭載

ワード検索できるよう、サイト内検索機能を設けること。

### （3）作品・作家ページでの検索機能搭載

作品、作家が効率良く検索できる機能を設けること。詳細は別途、甲との協議の上、決定するものとする。

### （4）物販サイトへの誘導

甲の商品（チケットやイベント、ツアー、公式ガイドブック、公式グッズ等）の販売サイトに誘導すること。詳細は別途、甲との協議の上、決定するものとする。

(5) 公式アプリへの誘導、アプリ制作者との連携

公式アプリダウンロード用のページを設け、アプリに誘導すること。また、アプリ制作者と十分、調整すること。詳細は別途、甲との協議の上、決定するものとする。

(6) SNS 等への誘導

Instagram、Facebook、X、YouTube のプラグインを配置し、これらに誘導すること。なお、ユーザーにとってアクセスしやすい最適な配置とし、X の最新のロゴを用いること。また、後から他の SNS プラグインが配置できるよう拡張性を付与すること。

(7) 多言語切り替え

芸術祭 2025 は多くのインバウンドが見込まれるため、外国語への切り替え（英語、中国語=簡体字・繁体字）がスムーズにできるようにすること。なお、ユーザーにとってアクセスしやすい最適な配置とすること。

(8) その他

サイト運営上、必要な機能や役割が生じた場合は都度、甲との協議の上、決定するものとする。

## 9 CMS

(1) CMS について

甲の裁量で、甲が指定する情報（緊急情報や作品作家等）の登録や修正、削除など一切の作業ができるよう、コンテンツマネジメントシステム（CMS）を実装すること。

(2) モバイルからの操作

システムにログインできれば、甲が有するモバイルからも操作でき、(1) で甲が指定する情報の登録や修正、削除など一切の作業ができるようにすること。

(3) データ出力

甲が必要とするデータ（お問い合わせ、取材申込一覧、画像貸出一覧等）を XLSX ファイル形式等で出力できるようにすること。詳細は別途、甲との協議の上、決定するものとする。

(4) データのアップロード

jpg、png 等の画像データ、pdf 等のドキュメントデータのアップロードができるようにすること。具体的な上限・下限値は甲との協議の上、決定するものとする。

(5) 作品公開カレンダー

現行の CMS を引き継ぐことも可能とする。ただし、甲との協議の上、より良い内容に改善できる場合は対応すること。

## 10 デザイン

(1) 構成

芸術祭 2025 のヴィジュアルイメージを有効活用したデザインを手掛け、ユーザーフレンドリーの観点において、目的とする情報に容易にたどり着ける構成とすること。

デザインには、画像イメージ、文字フォント、ページレイアウト等、視覚効果の一切を含むものとする。一方、トップページをはじめ、ユーザーが必要とする情報の見やすさを損なわない構成にすること。

(2) ロゴ及びバナー

ロゴ及びバナーは、原則、甲が提供するものを使用すること。

(3) 多言語表記対応

多言語表記にあたり、デザインが大きく崩れないようフォントの選定、フォントサイズには最大限配慮すること。なお、翻訳は原則、甲が提供するものを使用すること。

## 11 定期報告

(1) Google Analytics の分析

乙は最新版の Google Analytics から得られたデータを分析し、レポート形式で定期的に報告すること。詳細は別途、甲との協議の上、決定するものとする。

(2) Google Search Console の分析

乙は Google Search Console から得られたデータを分析し、レポート形式で定期的に報告すること。詳細は別途、甲との協議の上、決定するものとする。

(3) その他

甲と協議し、定期報告への追加内容が生じた場合は都度、対応すること。

## 12 他サイトの情報収集、改善提案

日頃から他の芸術祭や美術館のサイトを分析し、サイトの改善点等、甲に報告・提案すること。また、甲との協議の上、機能やデザインを充実させサイトに日々、ブラッシュアップすること。

## 13 セキュリティ

### (1) CGI プログラム対策

CGI プログラム全般に渡り、次に掲げる対策を講じること。

- ① SQL インジェクション対策
- ② OS コマンド (shell) インジェクション対策
- ③ クロスサイト・スクリプティング (XSS) 対策
- ④ クロスサイト・リクエスト・フォージェリ (CSRF) 対策
- ⑤ バッファオーバーフロー対策
- ⑥ パス名パラメータの未チェック/ディレクトリ・トラバーサル対策
- ⑦ セッション管理の不備への対策
- ⑧ HTTP ヘッダ・インジェクション対策
- ⑨ メールヘッダ・インジェクション対策
- ⑩ アクセス制御又は認可制御の欠落への対策
- ⑪ 上記以外の脆弱性対策

### (2) セキュリティ対策

ファイヤーウォールまたは WAF を導入し、外部からの攻撃に対するセキュリティ対策を講じること。

### (3) セキュリティ診断

第三者(専門会社等)による Web アプリケーション脆弱性診断を実施し、(1)に係る脆弱性がないことを確認すること。

### (4) バックアップ

CMS 及びサイトのシステム及びバックアップを毎日行い、不測の事態に備えること。

### (5) SSL 証明書の取得、更新

毎年、SSL 証明書を取得、更新すること。なお、運用業務契約で対応することとする。

## 14 サポート

### (1) 操作

サイト上の全情報の登録、修正、削除などの操作について、甲より問い合わせした場合、サポートを行うこと。

### (2) 不測の事態

サイトにおいて、不正アクセスやサーバダウン等の不測の事態が発生した場合、甲からの連絡に基づき、速やかに正常な状態に復旧できるようにすること。芸術祭期間中は、土日祝日でもサポートできる体制が望ましい。

### (3) 説明

CMSをはじめサイトの使い方や注意事項等についてレクチャーすること。

### (4) その他

サイト運営上、必要となる案件が生じた場合は都度、その対応について甲と協議すること。

## 15 納品

### (1) 期限、内容

令和6年9月13日（金）までに、リニューアルサイトをサーバー上で公開できる状態にすること。なお、納品後、公開日は甲が指示する。

また、リニューアル業務報告書を電子メール（PDF形式に限る）で下記のメールアドレスに送付すること。報告書には、リニューアル箇所が明確となる資料（リニューアル前後のデータや項目一覧表など、変更内容を説明できるもの）を含むこと。

なお、情報漏えい等がないよう取り扱いには十分注意すること。

同報告書を受けた上で、甲は乙に対して2年間の委託料のうち一部を遅延なく支払うこととする。金額については、乙と協議の上、決定する。

### (2) 報告先

〒760-0019 香川県高松市サンポート1番1号 高松港旅客ターミナルビル3階  
瀬戸内国際芸術祭実行委員会事務局

担当者：海老澤

電子メール：ownedmedia@setouchi-artfest.jp

TEL：087-813-0853

以 上